

若き附中

熊本大学教育学部附属中学校

学校だより

平成30年9月14日

第9号

《文責：高木》

チームワークを大切に

三年四組

大倉

僕は、七月から陸上部として活動しています。また一年生の時から陸

上部の活動に参加していて、今年は三年目です。

僕が参加しているのは、陸上部の長距離です。二年生の時に初めて市中体連駅伝大会のメンバーとして走りました。僕は「先輩方に迷惑をかけたはいけなし」という思いや「学校代表としてがんばらなければならぬ」という思いで走りました。この思いは、きっと参加した全員が同じ思いだったと思います。その結果、本番では全体の26位に入ることができました。僕は、チーム全体で力を合わせることに大切さを実感しました。

そして、今年も学校代表としてがんばりたいと思っています。現在は、まずは9月20日の市陸

上中体連大会に向けて練習しています。今年の陸上部も昨年と同様に明るく、やる気にあふれています。

しかし、今年も参加する生徒の数が昨年に比べて少なくなっています。中体連で走ることが可能な人数に対してギリギリの人数で活動している種目もあります。僕は、こんな時こそ、やっぱりチーム全体で力を合わせる

ことが大切だと思います。そのため、僕は三年生として、陸上部全体のチームワークを築いていきたいと思っています。

そして、陸上部全員、悔いが残らぬように中体連までの練習に励み、助け合い、協力し合い、がんばっていきたいと思います。

私にできること

二年二組 田中

四月に新しいクラスとなり、みんなを引継ぎ残っていきたくらいという思いで総代に立候補しました。総代の主な仕事は鍵の管理やクラスへの連絡と呼びかけで

地味で面倒かもしれませんが、私は総代をやめたいや辛いと思ったりはありませんが、なぜなら、クラスの皆の頑張っている姿や努力を一番見ると思っています。はつきり言って、二年二組はまだ課題が山積みで、先生方に指摘されることも多々ありますが、いざとなれば爆発的な実行力と団結力を発揮することができ、それは体育大会でも実証済みです。そして、それは合唱コンクールや駅伝大会でも出るはずですよ。私も自分ができることを問いつながら一筋に努力していきたいです。

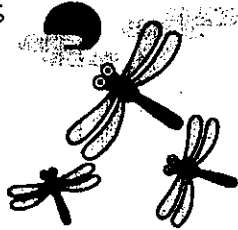
この個性豊かなクラスで、リーダーに対する考え方も変わりました。ただ中心で引、張る立場ではなく、それぞれの個性が実るサポートをする存在を求められていると感じ、そうなりたいと思うようになりました。まだまだ未熟ですが、反省と後悔の多い毎日ですが、このクラスと共に成長し、たくさん

の思い出を残したいと思います。

※ 本文中の大倉君の作文に昨年の中体連駅伝大会の結果がでていますが、男子は49位、女子は47位、躍進賞を受賞したとのことです。

二学期がスタートして...

つい一・二週間前までは、あれほど暑い日が続いていたのに、この教員、とてもさわやかで、すばらしい日が続いています。朝夕の冷え込みさえも感じるようになりました。季節は、確実にうつりかわっているんですね。



学校では、二学期がスタートして二週間、教育実習もはじまりました。実習の先生方のがんばりはもちろんですが、実習の先生の授業でも、一生懸命、響きあいの精神で学んでいる生徒の姿もみられます。

また、10月の附中文化の日

ひけた合唱の練習も本格的にはじまったようです。各教室から朝、昼、夕と歌声が響いています。

そして、序下や階段には、生徒会役員選挙立候補者のポスターもはられていきます。どのポスターも、しっかりと描かれていて、すばらしいです。

これから始まる二学期には、様々な行事が計画されています。

それぞれ行事で、生徒諸君のいろいろな輝きが見られることを期待しています。

また、10月の附中文化の日

